

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				特定条件・求める学生像等	選 考 方 法 面接(実施形態・主要試験事項)、小論文(字数・時間) *提出書類(志願票以外)	2010年度入試日程					入学準備教育	備 考 合否判定評価法、人物評価重点項目、地方会場、その他	2009年度入試データ			
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取活動実績			エントリー期間	事前面接	体験授業	出願期間	試験日			合格発表	締切日	出願者数	合格者数
●AO入試 工 学 院 大 学 ★アドミッションセンター入學課 ☎(03)3340-0130 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 要項：〒共無料	<自己PR型> グローバルエンジニアリング ー機械創造工	4	専	浪	×	×	次の全条件。(1)本学科の教育目的を十分理解し、本学科で学ぶことを強く希望する者、(2)国際的な活動・体験等、様々な理由から強く国際感覚を身につけたいという意欲のある者、または世界的視野を持つことの重要性を認識した者	1次=書類審査(エントリーシート・小論文) 2次=基本的知識の確認(数学<関数・微分と積分の基本>・物理<力学>、計60分)・プレゼンテーション・面接 (書類)エントリーシート、小論文、調査書	8.24 ～ 9.4	－	9.24 ～ 10.5	<2次> 10.18	10.23	11.6	○	*合否判定法は非公表(注)プレゼンテーション課題は1次選考通過時に提示 (注)現役生のエントリーには担任の先生等の承認が必要(全方式共通。ただし理科実験参加型は小論文にも承認が必要)	(9)	7	1.3
	<ソフトウェア・コンテンツ型> 情報-コンピュータ科学 ー情報デザイン	3 3	専	浪	○	×	次の全条件。(1)本学科の教育目的を十分理解し、本学科で学ぶことを強く希望する者、(2)学業成績が全体3.2以上(専門3.5以上)または数理英平均3.3以上(専門平均3.6以上)の者、(3)ソフトウェア・コンテンツ・ドキュメントに強い興味をもち、これらの作成の経験があるか、選考期間中に作成する意欲のある者	1次=書類審査(エントリーシート・課題概要書) 2次=ソフトウェア・コンテンツに関する基本的知識の確認・プレゼンテーション・面接 (書類)エントリーシート、課題概要書、調査書	8.24 ～ 9.4	－	9.24 ～ 10.5	<2次> 10.18	10.23	11.6	○	*合否判定法は非公表(注)プレゼンテーションは課題概要書に基づいて行う	(1) (10)	0 2	－ 5.0
	<プレゼンテーション型> 工-機械工 ー機械システム工	5 5	専	浪	×	×	(1)志望学科の教育目的を十分理解し、本学で学ぶことを強く希望する者、(2)将来は技術者として社会のニーズに応え、新しいものづくりに貢献しようという意気込みのある者	1次=書類審査(エントリーシート・小論文) 2次=基本的知識の確認(数学・物理、計60分)・プレゼンテーション・面接 (書類)エントリーシート、小論文、調査書	8.24 ～ 9.4	－	9.24 ～ 10.5	<2次> 10.18	10.23	11.6	○	*合否判定法は非公表(注)プレゼンテーション課題は1次選考通過時に提示 (注)出題範囲→数学=関数・微分と積分の基本、物理=力学	(19) (9)	8 5	2.4 1.8
	<理科実験参加型> 工-応用化学 ー環境エネルギー化学	5 5	専	浪	×	×	志望学科の教育目的を十分理解し、本学で学ぶことを強く希望する者	1次=書類審査(エントリーシート・小論文) 2次=理科実験参加審査 3次=レポート審査 (書類)エントリーシート、小論文、レポート、調査書	7.22 ～ 8.5	<2次> 8.20 ～ 8.23 (4日)	9.4 ～ 9.14	－	9.30	11.6	○	*合否判定法は非公表(注)2次の8月20日はガイダンス・専門レクチャー、21日は事前準備作業、22日は習熟訓練、23日は小中学生向けにプレゼンを行う	(13) (7)	12 6	1.1 1.2

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				特定条件・求める学生像等	選 考 方 法	2010年度入試日程						入 学 準 備 教 育	備 考 合否判定評価法、人物 評価重点項目、地方会 場、その他	2009年度入試データ		
			出 願 時 区 分	現 浪 区 分	成 績 基 準	取 得 資 格			活 動 実 績	エ ン ト リ ー シ ー ト 期 間	事 体 験 前 面 接	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表			入 学 手 続 日	出 願 者 数	合 格 者 数
●AO入試 工 学 院 大 学 (続)	<自己啓発型> 工-電気システム工 -情報通信工	5 5	専	浪	×	×	(1)これまでの勉学や特別活動などの成果、修得した能力や経験を動機に各学科への入学を志し、将来技術者や研究者として成長したい者、(2)志望学科の教育目的を十分理解し、本学で学ぶことを強く希望する者	面接(実施形態・主要試験事項)、小論文(字数・時間) *提出書類(志願票以外)	エ ン ト リ ー シ ー ト 期 間	事 体 験 前 面 接	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 日	入 学 準 備 教 育	*合否判定法は非公表 (注)希望者のみエントリー前に数学・英語の添削指導を行う (注)出題範囲→数学A=数と式・数列、B=ベクトル・複素数平面	(11) (6)	10 4	1.1 1.5
	<プレゼンテーション型> 工-建築 -建築都市デザイン	10	専	浪	×	○	(1)志望学科の教育目的を十分理解し、本学で学ぶことを強く希望する者、(2)これまでに建築・都市に関する分野で最も精力的に取り組んだ作品や実習などを報告・PRできる者	1次=書類審査(エントリーシート・課題概要書) 2次=基本的知識の確認(数学IⅡ・英語I、計60分)・プレゼンテーション・面接 (書類)エントリーシート、課題概要書、調査書	エ ン ト リ ー シ ー ト 期 間	事 体 験 前 面 接	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 日	入 学 準 備 教 育	*合否判定法は非公表 (注)プレゼンテーションは課題概要書に基づいて行う	(16)	14	1.1